

# 文字練習シート(マス目入り)

はじめにお読みください

Windows / Mac 共通

ダウンロード後の準備から印刷までを、3ステップでご案内します。

## ダウンロードファイルについて

Excelマクロ(xlsm形式)ファイルをzipで圧縮していません。ダウンロード後、解凍してからご利用ください。

## Windows用・Mac用について

WindowsではWindows用、MacではMac用ファイルを開いてください。

## 使い方

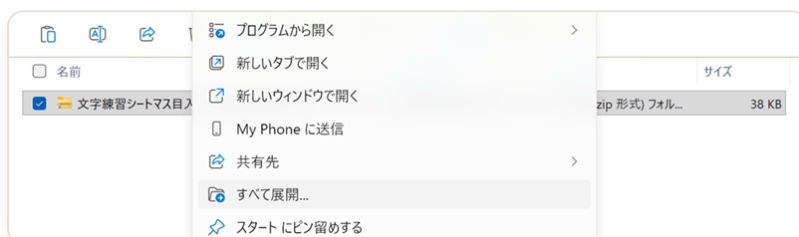
\* このセクションの画像は、Windows(日本語版)の画面例です。MacやExcelのバージョンにより、表示やボタン名が異なる場合があります。

### 1 zipファイルを解凍・ファイルを開きます

ダウンロードしたzipファイルを解凍し、お使いのOSに合わせて、「文字練習シート(マス目入り)\_Windows版\_vX.X.xlsm」または「文字練習シート(マス目入り)\_Mac版\_vX.X.xlsm」を開きます。

\* vX.X はバージョン番号です。実際のファイル名では v1.2 などの数字が入ります。

「読み取り専用」と表示された場合、入力や印刷はできても、フォント変更などの設定が保存されない場合があります。設定を保存したい場合は、ファイルをPCに保存し、編集できる状態で開いてください。

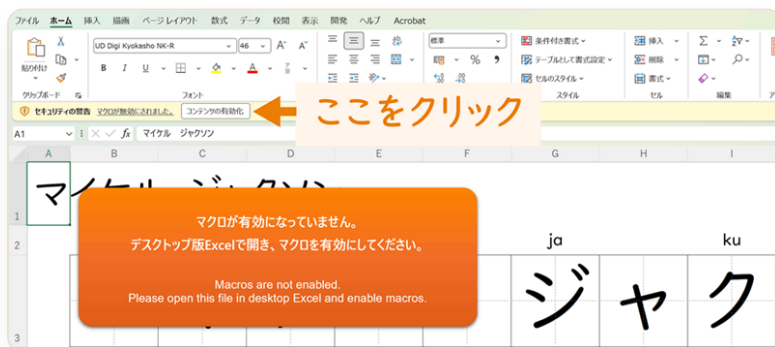


画面例:Windows(日本語版)

### 2 マクロを有効にします **重要**

画面上部に案内メッセージが出た場合は、必ず「コンテンツの有効化」(Macの場合は「マクロを有効にする」)をクリックしてください。有効にしないと、入力後の自動反映やボタン機能が動作しません。

シート上に「マクロが有効になっていません。」という案内が表示されている場合は、まだマクロが有効になっていない状態です。



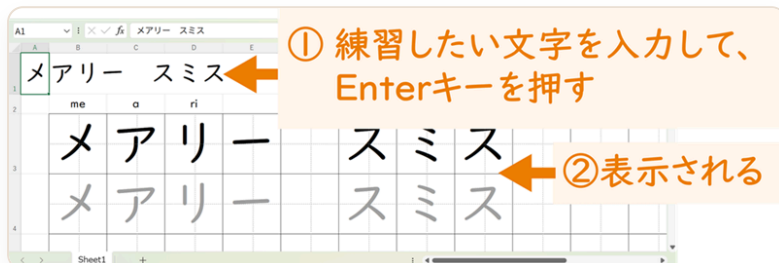
画面例:Windows(日本語版)

## 使い方(つづき)

### 3 練習したい言葉を入力して、印刷します

入力欄に言葉を入力すると、練習用のマス目に文字が表示されます。

入力できる文字は最大12文字です。半角カタカナやスペースは、自動でマス目に合う形に整えます。



画面例:Windows(日本語版)

準備ができたなら印刷して練習しましょう。



練習シートの印刷例:入力文字「メアリー スミス」

### 入力文字の自動調整

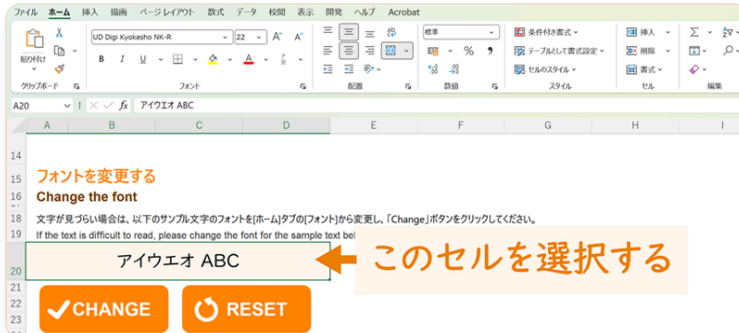
- 入力できる文字は最大12文字です。
- 12文字を超えると、12文字までに自動で短くなります。
- 12文字を超えた場合は、入力欄の近く(N1セル・印刷外)に「12文字まで表示します」と表示されます。
- 半角カタカナは全角カタカナに変換します。
- 半角スペースや改行は、1マス分の空白として扱います。
- ひらがな・カタカナ・漢字の相互変換は行いません。

入力してもマス目が変わらない、案内メッセージが消えない、フォント設定が保存されない場合は、後半の「よくある質問(Q&A)」をご参照ください。

## 文字が見づらい場合:CHANGEボタンでフォントを変更する

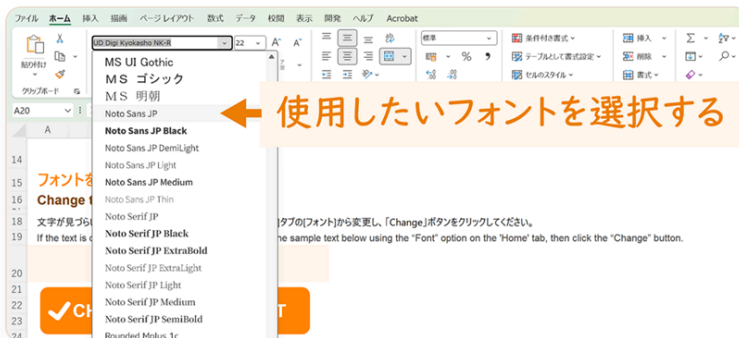
文字が見づらい場合は、フォント設定エリア(A20セル)に対して、見やすいフォントを選び、CHANGEボタンでマス目に反映できます。

- 1 フォント設定エリアのサンプル文字を選びます。



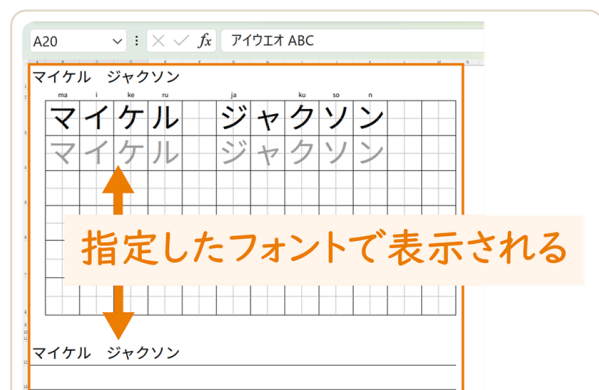
画面例:Windows(日本語版)

- 2 Excelの「ホーム」タブから、見やすいフォントを選びます。



画面例:Windows(日本語版)

- 3 フォント設定エリア(A20セル)にフォントが指定されていることを確認し、CHANGEボタンをクリックします。指定したフォントがマス目の文字に反映されたら、必要に応じてファイルを保存してください。



指定したフォントがマス目に反映される

文字の表示を本ツールの標準の見え方に戻したい場合は、RESETボタンをご利用ください。詳しくは後半の「よくある質問(Q&A)」をご参照ください。

## よくある質問 (Q&A) I

### Q1. 入力しても下のマス目が変わりません。

次のいずれかが原因の可能性があります。まず、Excelの前面・背面に確認メッセージが残っていないか確認してください。見つからない場合は、Excelを閉じてから、もう一度ファイルを開き直してください。

#### 1. マクロが有効になっていない

画面上部に「コンテンツの有効化」または「マクロを有効にする」が表示されている場合は、クリックしてマクロを有効にしてください。シート上にマクロ有効化の案内メッセージが表示されている場合も、マクロが有効になっていない状態です。

#### 2. 確認メッセージが裏に隠れている

ファイルを開いたときの「読み取り専用」「編集を有効にする」「マクロを有効にする」などの確認メッセージが、Excelの裏側に隠れている場合があります。この状態では、入力してもマス目の文字が変わらないことがあります。

#### 3. Excel for the webやスマートフォン版Excelで開いている

本ファイルはデスクトップ版Excel用です。Excel for the webやスマートフォン版Excelでは、マクロが動作しません。

### Q2. Excel for the webやスマートフォンで使えますか？

本ファイルはデスクトップ版Excel用です。Excel for the webやスマートフォン版Excelではマクロが動作しないため、入力反映やボタン機能は使用できません。

### Q3. 「マクロが有効になっていません。」という案内メッセージがシート上に出ています。

マクロが有効になっていない状態です。デスクトップ版Excelでファイルを開き、マクロを有効にしてください。マクロが有効になると、この案内メッセージは自動で消えます。

### Q4. Windows用ファイルをMacで開いたらポップアップメッセージが出ました。

お使いのOSとファイルの種類が合っていない可能性があります。WindowsではWindows用、MacではMac用ファイルをご利用ください。

### Q5. 文字が途中までしか表示されません。

マス目に表示できる文字数は最大12文字です。12文字を超えた場合は、12文字までに自動で短くなります。長い名前や言葉は、短く区切って入力してください。

### Q6. 半角カタカナやスペースを入力しても大丈夫ですか？

大丈夫です。半角カタカナは全角カタカナに整えます。名前の間などに入れたスペースは、1マス分の空白として表示されます。

## よくある質問 (Q&A) 2

### Q7. ひらがなをカタカナに変換してくれますか？

変換は行いません。入力した文字をそのまま練習用に表示します。カタカナで練習したい場合は、カタカナで入力してください。

### Q8. 文字の形が見つらいです。

フォントを変更できます。フォント設定エリアのサンプル文字を選び、Excelの「ホーム」タブで見やすいフォントに変更してから、CHANGEボタンを押してください。

### Q9. CHANGEボタンでフォントを変更後、ファイルを開きなおしたら、フォントが戻りました。

ファイルを保存していない、または読み取り専用で開いていた可能性があります。次回も同じ設定を使う場合は、ファイルを保存してください。読み取り専用の場合は、別名で保存してからご利用ください。

### Q10. RESETボタンは何をするボタンですか？

フォントを変更したあと、文字の表示を本ツールの標準の見え方に戻したい場合に使うボタンです。RESETボタンをクリックすると、お使いのPC環境に合わせて、マス目の文字が見やすいフォントに戻ります。RESET後の設定を次回も使う場合は、ファイルを保存してください。

### Q11. 読み取り専用と表示されました。

メール添付やクラウド上から直接開いた場合、読み取り専用になることがあります。入力や印刷はできても、フォント設定などが保存されない場合があります。

### Q12. 保存時に一瞬、「マクロが無効になっていません。」という案内メッセージが見えます。

正常な動作です。次回マクロが無効の状態が開いた場合にも案内が見えるよう、保存時に一時的に表示を切り替えています。通常の使用には問題ありません。

上記を確認しても動作しない場合は、使用しているOS、Excelのバージョン、表示されたメッセージ、操作した内容を控えてお問い合わせください。